

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2014年10週 (3月1週 3/3~3/9)

2014年2月報

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

インフルエンザ、集団かぜの発生について、
麻疹・風しん

定点医療機関コメント

インフルエンザ、感染性胃腸炎、溶血性レンサ球菌感染症、マイコプラズマ肺炎、咽頭結膜熱等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(32)、細菌性赤痢(1)、腸チフス(1)、A型肝炎(1)、アメーバ赤痢(3)、急性脳炎(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、侵襲性髄膜炎菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(3)、梅毒(24)、風しん(1)、麻疹(1)

2014年2月報

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

インフルエンザ(図1) 【1月22日警報発令】

10週の定点当たり報告数は23.94、9週6,128人、10週4,669人(0.76倍)です。2013/2014シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりA型(AH3、AH1pdm09)及びB型(ビクトリア系統、山形系統)インフルエンザウイルスが検出されています。

【参考ページ】"インフルエンザ警報"を発令します!(愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/0000068510.html>

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

2013/14シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infibunri13_14.html

平成25年度 今冬のインフルエンザ総合対策について

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/>

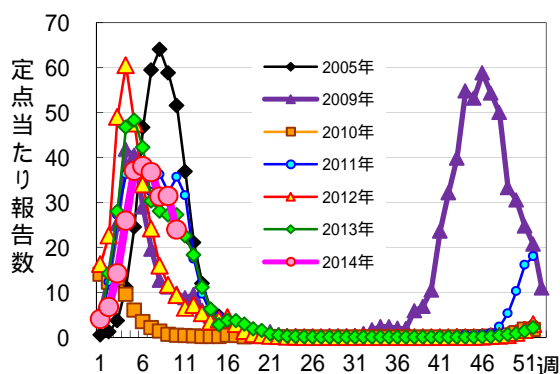


図1 インフルエンザ

集団かぜの発生について(健康対策課発表)

発表日	管轄保健所	ネットあいち URL
3月6日	一宮、春日井、豊川、江南、新城、衣浦東部	集団かぜの発生について(2013-2014シーズン) http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/syudankaze2.html http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/ichiran.pdf
3月7日	瀬戸、春日井	
3月10日	一宮、瀬戸、春日井、津島、江南、知多、衣浦東部	【参考ページ】インフルエンザ情報ポータルサイト(愛知県) http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/index.html
3月11日	一宮、瀬戸、半田、春日井、豊川、津島、江南、知多、衣浦東部	
3月12日	一宮、瀬戸、半田、春日井、津島、江南、知多、師勝、衣浦東部	

麻疹・風しん(3月12日現在)

愛知県の2014年の麻疹報告数は、10件(0歳1名、1歳2名、2歳以上15歳未満3名、15歳以上4名)で、予防接種歴別にみると、接種歴無7件、不明3件です。

風しん報告数は2件増えて7件(男性6名、女性1名:10歳未満1名、20歳代3名、30歳以上3名)です。

麻疹・風しん予防接種(MR)の平成25年度の第2期対象者(平成19年4月2日~平成20年4月1日生まれ)は平成26年3月31日までが期限です。早めに接種しましょう。

愛知県では、妊娠を予定または希望している女性及びその夫を対象とした市町村の実施する風しんワクチンの予防接種費用の一部を助成する緊急促進事業を実施しています。(補助対象期間は平成26年3月31日まで)

【参考ページ】麻疹患者調査事業における麻疹患者発生報告状況

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2014.html

疾患別ウイルス検出情報

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

麻疹・風しんの予防接種は2回受けましょう

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html

風しんの流行が続いています! 風しんの予防接種を受けましょう!

<http://www.pref.aichi.jp/0000061106.html>

東アジアと東南アジアにおける麻疹の流行状況について(1月30日更新)

<http://www.forth.go.jp/topics/2014/01301635.html>

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

アデノウイルス感染症 6歳男、2歳女
インフルエンザ 8名 A型 3名 B型 5名

【一宮市 後藤小児科医院】

インフルエンザ 14歳女 A、B型共陽性

【一宮市 平谷小児科】

インフルエンザA型 3名 B型 7名

【一宮市 水野医院】

インフルエンザB型 20名

【稲沢市 愛知県厚生農業協同組合連合会尾西病院】

インフルエンザA型 6名 B型 13名

【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】

A型インフルエンザ 10名、B型インフルエンザ 27名、水痘 3名でした。

アデノウイルスが目立ちます。

【犬山市 武内医院】

インフルエンザ 22名(A型 10名、B型 12名)

溶連菌感染症やや減少

感染性胃腸炎少し増加しています。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

インフルエンザA型 18例、B型 17例
インフルエンザA型のうちH1pdmが4例
溶連菌散発

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

A型インフルエンザ 8名、B型インフルエンザ 10名でした。

【北名古屋市 田中クリニック】

39歳男 病原大腸菌(O18)検出

66歳女 病原大腸菌(O1)検出

インフルエンザA型 7名、B型 15名

【清須市 丹羽医院】

インフルエンザA型 9名、インフルエンザB型 11名

【津島市 医療法人参育会加藤医院】

インフルエンザ 48名中、B型 17名

【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

インフルエンザはB型が増えてきました。
(A型7名、B型15名)

A型はやはり成人に多く見られています。

手足口病が1例ありました。

全体的に落ち着いています。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

インフルエンザ 25名中 B型 15名でした。

【日進市 おぎす内科クリニック】

インフルエンザA型 18名

インフルエンザB型 16名

合計34名。かなり落ち着いてきました。

【豊明市 こども元気クリニック】

インフルエンザA型 12名

インフルエンザB型 6名

【長久手市 医療法人水野内科】

インフルエンザ感染が落ち着いています。

成人16名 A型 9名 B型 7名、

小児25名 A型 9名 B型 16名

【春日井市 春日井市民病院】

溶連菌増加、インフルエンザ減少傾向

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

インフルエンザ 61名に減少、小児28名

成人33名、A型 30名 B型 29名、不明 2名です。

【小牧市 小牧市民病院】

インフルエンザは減少傾向です。溶連菌感染、
感染性胃腸炎(ロタを含む)は続いています。

【小牧市 志水こどもクリニック】

インフルエンザ 男3名 女6名、相変わらず
感染性胃腸炎があります。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

インフルエンザの患者さんが増加傾向です。

【春日井市 かがわこどもクリニック】

インフルエンザA 16名 インフルエンザB 17名

12歳女 マイコプラズマ 640倍

【半田市 医療法人林医院】

A型インフルエンザ 9名

B型インフルエンザ 10名

【南知多町 医療法人大岩医院】

インフルエンザA型 10名

インフルエンザB型 15名

5歳女男 アデノウイルス(+)

10歳男 カンピロバクター腸炎

【大府市 まえはらこどもクリニック】

インフルエンザはA型 4名 B型 11名です。

【東海市 こいで内科医院】

インフルエンザA型 6名 B型 10名

ロタウイルス胃腸炎 2名(ともに2歳)

マイコプラズマ感染症 1名(3歳)

【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

イムノエースFluA(+) 9名
イムノエースFluB(+) 13名
StrepA(+) 7歳男
マイコプラズマ肺炎 5歳女
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
インフルエンザA型 24人
インフルエンザB型 17人
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
インフルエンザA型 6名
インフルエンザB型 2名
【豊田市 愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院】
インフルエンザA型 13名、B型 15名
【岡崎市 花田こどもクリニック】
インフルA 7名、インフルB 28名
【岡崎市 にいのみ小児科】
インフルエンザA型 3名、B型 4名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
インフルエンザ 合計10名(A型 2名、
B型 8名)
【岡崎市 粟屋医院】

インフルエンザA型 7名、B型 23名
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
インフルA型 9名、B型 16名
【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】
インフルエンザA型 12名、B型 9名
【岡崎市 医療法人深田小児科】
インフルエンザ感染症減少傾向です。
約7割がB型です。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
インフルエンザ減ってきました。
溶連菌感染症います。
【碧南市 永井小児クリニック】
インフルエンザ A型 9件 B型 47件
【刈谷市 田和小児科医院】
インフルエンザ減少(A型 12名 B型 13名)
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

インフルエンザA型 37名(うち H1N1 25
名)、B型 7名、合計44名
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】
感染性胃腸炎が増えてきました。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
インフルエンザA型 7名、B型 2名
【豊橋市 おだかの医院】
h-MPV(+)の乳児が増えてきました。
【豊橋市 あずまだこどもクリニック】

インフルエンザA型 12名、B型 7名、
合計19名(20歳以上が14名)
【豊橋市 医療法人杉浦内科】
インフルエンザA型 27名
B型 3名
【豊川市 豊川市民病院】
病原性大腸菌O1 男3歳
インフルエンザA型 42人
B型 9人
【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2014年3月12日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun131014.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2014年10週報告数			2014年総計(1～10週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	15	5	5	126	31	31
豊田市	1			8	1	2
豊橋市				12	5	1
岡崎市	2	1		10	2	3
一宮	1			23	7	5
瀬戸	4	1		22	6	3
半田	2	2		7	4	1
春日井	2	1	1	18	4	3
豊川				5	1	
津島				3	1	1
西尾				8	3	4
江南				6	1	1
新城				2	1	1
知多	2	1		18	4	4
師勝	1	1		7	1	2
衣浦東部	2		1	14	3	5
合計	32	12	7	289	75	67

細菌性赤痢（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	豊川	5歳	女	2/25	3/2	3/5	国内

腸チフス（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	津島	61歳	女	2/24	2/26	3/3	国内

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

A型肝炎（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	名古屋市	51歳	女	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	51歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
2	岡崎市	63歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
3	岡崎市	40歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内

急性脳炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	15歳	男	その他(インフルエンザウイルスB型疑い)	国内

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	名古屋市	67歳	女	国内

侵襲性髄膜炎菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	共同生活	推定感染地域
1	瀬戸	56歳	男	無	国内

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	94歳	女	不明	国内
2	豊田市	76歳	男	有	国内
3	師勝	49歳	男	不明	国内

梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	25歳	男	無症候	性的接触	国内
2	名古屋市	40歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	61歳	男	無症候	性的接触	国内
4	名古屋市	37歳	男	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	50歳	男	早期顕症	性的接触	国内
6	名古屋市	66歳	男	無症候	性的接触	国内
7	名古屋市	54歳	男	無症候	性的接触	国内
8	名古屋市	53歳	男	無症候	性的接触	国内
9	名古屋市	21歳	男	無症候	性的接触	国内
10	名古屋市	49歳	男	無症候	性的接触	国内
11	名古屋市	67歳	男	無症候	性的接触	国内
12	名古屋市	47歳	男	無症候	性的接触	国内
13	名古屋市	40歳	男	早期顕症	性的接触	国内
14	名古屋市	39歳	男	無症候	性的接触	国内
15	名古屋市	40歳	男	無症候	性的接触	国内
16	名古屋市	46歳	男	早期顕症	性的接触	国内
17	名古屋市	38歳	男	無症候	性的接触	国内
18	名古屋市	31歳	男	無症候	性的接触	国内
19	名古屋市	38歳	男	無症候	性的接触	国内
20	名古屋市	36歳	男	無症候	性的接触	国内
21	名古屋市	41歳	男	無症候	性的接触	国内
22	名古屋市	43歳	男	無症候	性的接触	国内
23	岡崎市	44歳	男	早期顕症	性的接触	国内
24	衣浦東部	71歳	女	無症候	針等の鋭利なものの刺入	国内

風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	豊田市	21歳	男	無	国内

麻しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	岡崎市	38歳	男	無	国内

2014年2月報

(2014年3月11日現在、診断週に基づく集計)

2月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 [() は無症状病原体保有者再掲。]

2013～2014年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2014年2月			2014年	2013年
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (5)	結核	70 (18)	47 (14)	117 (32)	253 (57)	1,915 (469)
三類 (5)	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (2)
	腸管出血性大腸菌感染症	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	211 (58)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)
四類 (43)	E型肝炎	0	0	0	0	2
	A型肝炎	1	0	1	1	4
	チクングニア熱	0	0	0	0	1
	つつが虫病	0	0	0	0	4
	デング熱	1	0	1	2	14
	マラリア	0	0	0	0	8
	レジオネラ症	3	4	7	9	64
	アメーバ赤痢	3	3	6	15	62
五類 (18)	ウイルス性肝炎	0	0	0	1	16
	内訳					
	B型	0	0	0	1	7
	その他	0	0	0	0	9
	急性脳炎	0	0	0	2	23
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	1	1	11
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1	1	3	8
	後天性免疫不全症候群	0	4	4	17	99
	内訳					
	無症候性キャリア	0	3	3	11	64
	AIDS	0	1	1	6	33
	その他	0	0	0	0	2
	ジアルジア症	0	0	0	0	2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症*	0	0	0	2	13
	侵襲性髄膜炎菌感染症*	1	0	1	1	0
	侵襲性肺炎球菌感染症*	9	1	10	24	76
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	2
	梅毒	3	1	4	7	54
	内訳					
	無症候	2	0	2	4	25
	早期顕症	1	1	2	3	24
晩期顕症	0	0	0	0	5	
破傷風	0	0	0	0	5	
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	6	
風しん	1	2	3	5	375	
麻しん	1	0	1	9	25	
総 計		94	63	157	354	3,021

* 2013年4月1日から、5類感染症(全数把握対象疾患)に「侵襲性インフルエンザ菌感染症」及び「侵襲性肺炎球菌感染症」が追加されました。なお、この2疾患()を除く細菌性髄膜炎については引き続き基幹定点把握対象疾患です。同じく5類感染症の「髄膜炎菌性髄膜炎」が「侵襲性髄膜炎菌感染症」に変更されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2014年2月			2014年 累計	2013年 総計
		愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	68	60	128	243	1,746
	性器ヘルペスウイルス感染症	29	19	48	110	707
	尖圭コンジローマ	23	11	34	59	382
	淋菌感染症	27	24	51	97	708
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	84	9	93	186	1,212
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4	0	4	7	84
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	9
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	0

感染症の類型及び定義(感染症法)

2013年5月6日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (43疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (44疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症* (1疾病)	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

* 2013年5月6日から、指定感染症に「鳥インフルエンザ(H7N9)」が追加されました。

愛知県感染症情報

2014年10週(2014年3月3日～2014年3月9日)

愛知県衛生研究所

	定点数					インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点							
	インフル エンザ	小児科	眼科	S T D	基 幹	インフル エンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフル エンザ等感染症を除く。)	R S ウ ィ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 (オ ウ ム 病 を 除 く。)	感 染 性 胃 腸 炎 (病 原 体 が ロ タ ウ ィ ル ス で あ る も の に 限 る。)	イン フル エン ザ に よ る 入 院 患 者	
愛知県 (保健所別)																										
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	4,669	36	44	286	925	93	6	1	68	0	2	75	0	9	1	1	5	0	2	30	
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	3,504	15	20	220	632	76	5	1	56	0	1	59	0	8	0	0	4	0	1	29	
名古屋市(16保健所)	70	70	11	15	3	1,165	21	24	66	293	17	1		12		1	16		1	1	1	1		1	1	
瀬戸	9	9	2	3	1	308		3	18	50	3	1		3		1	3		1						3	
津島	7	7	2	2	1	256	1	1	53	103	4	1		4			5								1	
師勝	4	4	1	1		110			2	10	2						3		1							
一宮	16	12	3	4	1	333	3	2	19	55	4	2		6								1			2	
春日井	9	9	2	3	1	398	1	2	25	74	7			6			1		2					1	1	
江南	6	6	1	2		135	2	3	16	46	4			3			1		1							
半田	6	6	1	2	1	194			3	43	3			2								1			2	
知多	7	7	2	2		172			4	26	4	1		3			5									
岡崎市	11	7	2	4	1	203	1	1	17	23	13			9			8									
衣浦東部	13	13	2	4	1	495	4	3	34	57	7			7			6		1						3	
西尾	5	5	1	2	1	75			3	28	2		1	2			6								2	
豊田市	9	9	2	4	1	340	1		8	44	7			4			3		1							
豊橋市	12	8	2	4	1	234	1		6	36	8			3			5		1			2			11	
豊川	9	8	1	2	1	231	1	5	12	37	8			4			13								4	
新城	2	2			1	20																				

*2014年第1週から愛知県の基幹定点数は名古屋市の変更により14から15になりました。

愛知県感染症情報

2014年10週(2014年3月3日～2014年3月9日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ定点	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る。)	インフルエンザによる入院患者
計	3,504	15	20	220	632	76	5	1	56	0	1	59	0	8	0	0	4	0	1	29
～6ヶ月	11	6			5				1											2
～12ヶ月	33	3	1		19	3			24											1
0歳																				
1歳	110	4	1	5	71	14	2	1	27		1	2								1
2歳	122	1	3	10	58	10			3			4				1				1
3歳	151	1	2	19	53	16	1		1			4							1	
4歳	245		5	44	71	11	1					12								2
5歳	241		3	44	45	5						5								
6歳	310		3	33	56	4	1					15								
7歳	251			17	24	3						1								1
8歳	199		1	14	36	2						2								
9歳	197		1	9	24	3						7								
5歳～9歳																				
10歳～14歳	674			16	64	4						5				1				1
15歳～19歳	125			2	17	1														
20歳～				7	89							2								
20歳～29歳	148																			
30歳～39歳	270													3						2
40歳～49歳	178													1		1				
50歳～59歳	84													3						1
60歳～69歳	73													1						3
70歳～																				
70歳～79歳	53																			6
80歳以上	29																1			8